

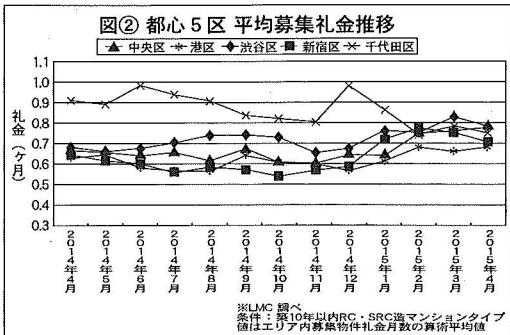
リーシング・マネジメント・コンサルティング

リーシング・マネジメント・コンサルティング(東京都港区)は5月29日に4月末時点の都心主要5区の賃貸マンションの坪単価推移を発表した。主要5区は中央区、港区、渋谷区、新宿区、千代田区を指す。3月末時点から港区で平均募集坪単価は、千代田区で下落し、新宿区で横ばいとなり、渋谷区で上昇、中央区で上昇、港区で下落、新宿区で横ばいとなり、千代田区で上昇する。

千代田区で182円下落した。2月連続の下落となり、千代田区とも2カ月連続の下落となつた。一方、中央区では、142円、新宿区では91円と上昇。渋谷区はほぼ横並び。千代田区のみ上昇している。前年同月比では、千代田区のみ下落、それ以外は上昇している。

千代田区は2カ月連続で下落となり。前年同月比では、千代田区のみ上昇している。前年同月比では、千代田区のみ下落、それ以外は上昇している。

千代田区は2カ月連続で下落となり。前年同月比では、千代田区のみ上昇している。前年同月比では、千代田区のみ下落、それ以外は上昇している。



募集坪単価、千代田区は2カ月連続で下落

平均募集礼金は小幅な動き